

2010年度大学組合 財務分析ワーキング グループ

2000～2009年度

貸借対照表 結果報告

2010年11月30日
チャプレン室 長谷川 千枝

1 はじめに

■ 貸借対照表 (Balance Sheet)

- 「ある時点(期首・期末)における」財産の状況、を示す
 - どのような財産をもっているのか
 - どこから資金が提供・調達されているのか
- 資産(左) = 負債 + 自己資金(右)
 - 資産 …… 保有している財産 cf. 土地、建物、現金、有価証券
 - 負債 + 自己資金 ⇒ 資金提供元
 - 負債 …… 外部資金(cf. 借入金)
 - 自己資金 …… 基本金合計 + 消費収支差額の部合計
- 比較することで財政状態の変遷(改善/改悪)がわかる

- 平成21年度(平成22年3月31日付)貸借対照表をもとに
- 資産について変遷
- 基本金:企業でいえば、資本、元手や留保利益といった自己資金額
 - 第1号基本金:校地、校舎、機器備品、図書などの有形固定資産を、自己資金で取得したときに組み入れられる金額
 - 第2号基本金:固定資産を将来取得する計画があるときに、計画的に組み入れていくものです。計画とは正式に機関決定されたものであることが組み入れの条件(理事会、評議員会)。組み入れ際は、その他固定資産として「建設引当資産」などの名称で、流動資産の現金預金とは別に資産を留保しておくことになる。